PY00-33124-DM10-01 1-01 C10-012

BUFFALO

外付光学ドライブ マニュアル

はじめにお読みください

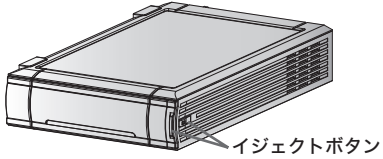
このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体..1台

□USBケーブル..1本

☑はじめにお読みください（本紙）.......1枚

□ユーティリティCD（CD-ROM）.....1枚

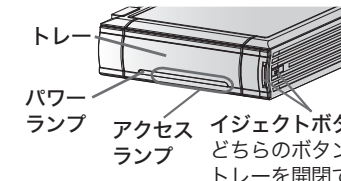
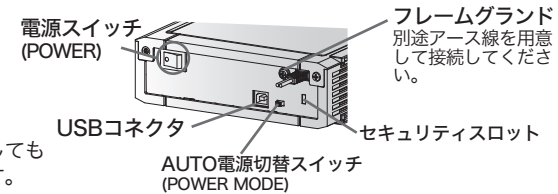
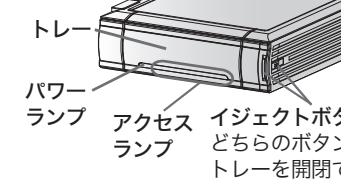
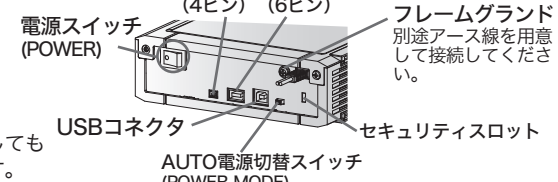
メモ

IEEE1394&USB接続製品をお買い求め頂いた方へ
IEEE1394とUSBのどちらでも接続できる製品では、上記に加えIEEE1394ケーブル（6ピン⇔4ピン）が1本付属しています。

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

各部の名称

■USB接続製品の場合

■IEEE1394&USB接続製品の場合

AUTO電源切替スイッチの設定(POWER MODE)

AUTO　MANUAL
（出荷時設定）

AUTO：電源スイッチが「ON」の場合、パソコンの電源に連動して自動的に電源のON/OFFが切り替わります。
MANUAL：本製品の電源スイッチで電源をON/OFFできます。パソコンの電源には連動しません。
※パソコンによっては、パソコン本体の電源をOFFにしても本製品の電源がOFFにならないことがあります。その場合、AUTO電源切替スイッチを「MANUAL」にして、本製品の電源スイッチでON/OFFを切り替えてください。

セットアップ

以下の手順で、セットアップを行ってください。

ステップ1 設置する

以下のように本製品を設定してください。

■縦置きの場合
図のように、イジェクトボタンが上になる向きで設置します。
※縦置きの場合、8cmサイズのメディアは使用できません。

■横置きの場合
図のように、イジェクトボタンが右になる向きでドライブ本体を設置します。

イジェクトボタン

右上へつづく

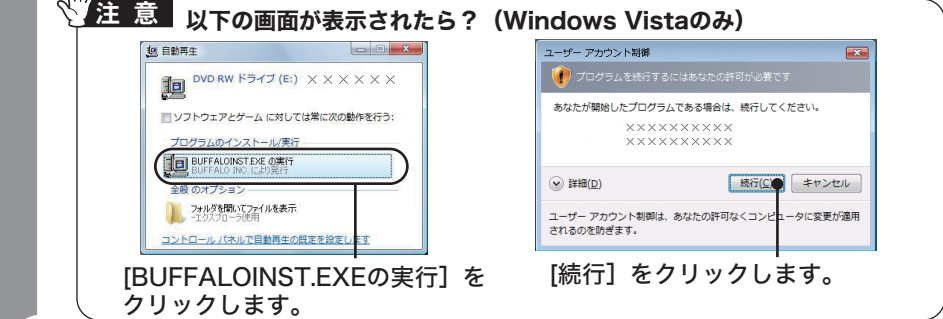
ステップ2 パソコンに取り付ける

セットアッププログラム「簡単セットアップ」に従って、本製品をパソコンに接続します。

メモ
- ●画面の色数はHigh　Color（16ビット）以上に設定しておいてください。256色以下では、「簡単セットアップ」の画面が正しく表示されません。
- ●本製品のマニュアル（PDFファイル）は、弊社ホームページ（buffalo.jp）からダウンロードすることもできます。
- ●ユーティリティCDをパソコンにセットすると、デスクトップに本製品のマニュアルとBUFFALO「BHCシリーズQ&A」がコピーされます。

❶ ユーティリティCDをパソコンにセットします。
簡単セットアップが起動します。起動しない場合は、ユーティリティCD内の「BUFFALOINST.EXE」をダブルクリックしてください。

注意　以下の画面が表示されたら？（Windows Vistaのみ）

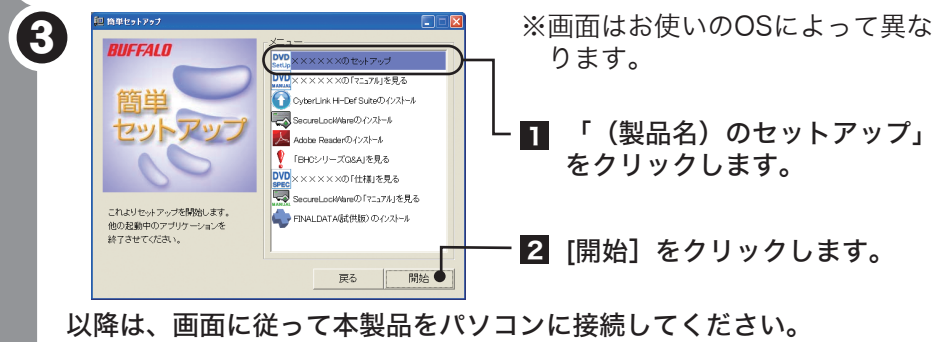
[BUFFALOINST.EXEの実行］をクリックします。

［続行］をクリックします。

❷ お買い求めいただいた製品を選択し、［開始］をクリックします。

❸
※画面はお使いのOSによって異なります。

1 「（製品名）のセットアップ」をクリックします。

2 ［開始］をクリックします。

以降は、画面に従って本製品をパソコンに接続してください。

注意
- ●「ドライブ側のUSBケーブルを一度抜いてから、再度接続してください」というメッセージが表示されたときは、本製品と接続ケーブルを取り付けなおしてから［OK］をクリックしてください。
- ●「次の新しいドライバを検索しています：（以下略）」と表示されたときは、[キャンセル]をクリックしてください。この場合、簡単セットアップ終了後に必ずパソコンを再起動してください。
- ●「コピーするファイルよりも新しいファイルがコンピュータに存在します。既存のファイルを使いますか？」というメッセージが表示されることがあります。その場合は［はい］をクリックしてください。

ステップ3 付属ソフトをインストールする

※Windows Vistaをお使いの場合、「プログラムを実行するにはあなたの許可が必要です」と表示されることがあります。その場合は、[続行]をクリックしてください。

※本製品を取り付けていない場合は、付属ソフトをインストールできません。

❶ ステップ2の手順❶、❷の手順で簡単セットアップを起動し、お買い求めいただいた製品を選択します。

❷
※画面はお使いのOSによって異なります。

1 インストールするソフトをクリックします。

2 ［開始］をクリックします。

※「CyberLink Hi-Def Suite」は、本製品をパソコンに取り付けていないとインストールできません。

以降は、画面に従ってインストールしてください。

以上で本製品のセットアップは完了です。

- ●本製品が正常に認識されない場合は、以下のことを確認してください。
  - ・本製品の電源はONになっているか。
  - ・USBケーブル（またはIEEE1394ケーブル）、電源ケーブルは正しく接続されているか。
- ●本製品をパソコンから取り外すときは、画面で見るマニュアルに記載の手順で行ってください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△⃠● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：⚠感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

[強制] 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

[分解禁止] 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

[禁止] AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

[強制] 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

[禁止] 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
- ・設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- ・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- ・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・極端に折り曲げないでください。
- ・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

[強制] 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

[強制] 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

[禁止] 濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

[電源プラグを抜く] 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

[水場での使用禁止] 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

[電源プラグを抜く] 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

[禁止] レーザー光線を直視しないでください。
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

⚠ 注意

[強制] 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

[強制] パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

[禁止] 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

[禁止] 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- ・強い磁界、静電気が発生するところ
- ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ・ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
- ・振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
- ・平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- ・直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
- ・火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
- ・漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

[強制] 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

[強制] 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

[禁止] 本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

[注意] メディアは次の点に注意して大切にお使いください。
- ・直射日光を当てないでください。　・シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- ・表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- ・高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- ・表面に手を触れないでください。両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- ・持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

[禁止] ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

[禁止] メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。
- ・表面（レーベル面）に傷を付けないでください。　・メディア同士を重ねないでください。
- ・レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- ・シールやラベルなどを貼らないでください。

[強制] 定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

[禁止] シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

[禁止] 本製品へのアクセス中は、本製品からUSB/IEEE1394ケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動しないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

[禁止] 本製品へのアクセス中は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

[禁止] トレーに、メディア以外のものを載せないでください。
故障や火災の原因になります。

[禁止] トレーを出したまま放置しないでください。
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

[注意] トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。
けがの恐れがあります。

[禁止] メディアを入れたまま移動しないでください。
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。
メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

[強制] 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

外付光学ドライブ はじめにお読みください
2007年8月23日 初版発行　発行 株式会社バッファロー

オリジナルディスクを作ろう

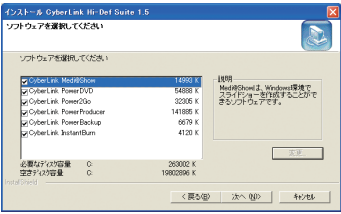
本製品のセットアップが完了したら、オリジナルディスクを作ってみましょう。オリジナルディスクの作成には、「CyberLink Hi-Def Suite」を使用します。CyberLink Hi-Def Suiteの概要や起動方法、使いかたは以下を参照してください。

CyberLink Hi-Def Suiteについて

ライティングソフト、オーサリングソフト、プレイヤーソフトなどを統合したソフトウェアパッケージです。各ソフトの概要は以下のとおりです。

注 意

●Blu-rayメディアやHD DVDメディアの鑑賞をするには、パソコンのOSやCPUなどに制限があります。詳しくは、仕様をご確認ください。仕様は、「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示できます。

●CyberLink Hi-Def Suiteをインストール中に、右の画面が表示されます。この画面でインストールするソフトを選択できます。なお、PowerDirector Expressは、画面に表示されませんが、PowerProducerをインストールすると自動的にインストールされます。PowerDirector Expressをお使いになる場合は、必ずPowerProducerをインストールしてください。

■PowerDirector Express（ビデオ編集ソフト）

高画質のハイビジョンデジタルビデオカメラで撮影したHD映像をキャプチャしたり、動画編集を行うソフトです。

■PowerProducer（オーサリングソフト）

DVD-Videoなどのムービーディスクを作成するソフトです。

■Power2Go（ライティングソフト）

データディスクや音楽CDなどを作成するソフトです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。

■InstantBurn（パケットライトソフト）（Windows XPのみ）

フロッピーディスクやMOのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトです。

■PowerDVD（プレイヤーソフト）

ムービーディスクの再生ソフトです。Blu-rayメディアやHD DVDメディアの映像コンテンツ、DVD-Videoなどを再生することができます。

■PowerBackup（バックアップソフト）

データのバックアップソフトです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータをDVDやCDに保存したいときにお使いください。

■Medi@Show（スライドショー作成ソフト）

スライドショーを作成するソフトです。トランジション、タイトル効果、BGMの追加など多くの機能を使用することができます。

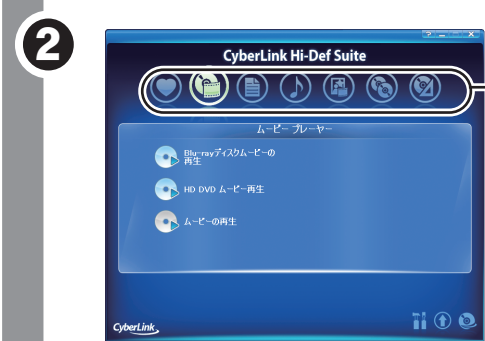
CyberLink Hi-Def Suiteを起動する

CyberLink Hi-Def Suiteを使ってオリジナルディスクを作成しましょう。CyberLink Hi-Def Suiteを起動してやりたいことを選択していくことで用途にあわせたソフトが起動します。

注 意

初めて起動する場合など、サイバーリンク社のユーザー登録画面が表示されることがあります。そのときは、画面に従ってユーザー登録してください。

❶ デスクトップの アイコンをダブルクリックします。

❷

ジャンルのアイコンを選択します。各アイコンの説明は、以下を参照してください。

※画面右下の アイコンをクリックすると、起動するソフトを選択できます。

 お気に入りのメニューを表示します（*）。

 ムービーディスクを再生するときに選択します。

 データディスクを作成するときに選択します。

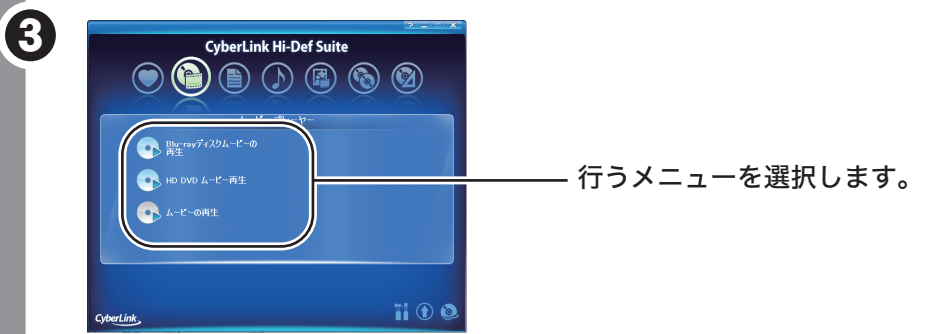
 音楽ディスクを作成するときに選択します。

ムービーディスクを作成するときに選択します。

ディスクコピーやバックアップするときに選択します。

ディスクイメージの作成やディスクの消去を行うときに選択します。

＊ お気に入りのメニューは、ご自分で設定できます。詳しくは、画面右上の をクリックし、ヘルプを参照してください。

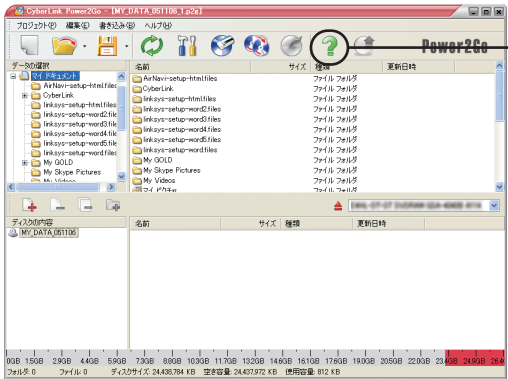
❸

行うメニューを選択します。

お使いの用途にあったソフトが起動します。以降は、ソフトのヘルプやマニュアルを参照して操作を行ってください。
ソフトのヘルプやマニュアルの表示方法は、以下の「使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）」を参照してください。

使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）

画面の[?]をクリックするか、[スタート]−[（すべての）プログラム]−[CyberLink Hi-Def Suite]−[（ソフト名）]にあるヘルプやマニュアルを参照してください。

■ソフトの画面から表示させる場合

以下は、Power2Goの場合の例です。

をクリックすると、ヘルプが表示されます。

■[スタート]メニューから表示させる場合

[スタート]−[（すべての）プログラム]−[CyberLink Hi-Def Suite]−[（ソフト名）]にあるヘルプやマニュアルを選択します。

デスクトップのアイコンについて

CyberLink Hi-Def Suiteをインストールすると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。このアイコンから、データディスクの作成、音楽ディスクの作成、ムービーディスクの作成、ディスクのコピーが行えます。詳しくは、Power2Goのヘルプを参照してください。

データディスク作成用のアイコンです。ここにデータをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、データディスクを作成できます。

音楽ディスク作成用のアイコンです。ここに音楽データをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、音楽ディスクを作成できます。

ムービーディスク作成用のアイコンです。ここにムービーデータをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、ムービーディスクを作成できます。

ディスクコピー用のアイコンです。このアイコンをダブルクリックすると、ディスクコピーのメニューが表示されます。

便利なソフトのご案内

ここでは、CyberLink Hi-Def Suite以外の付属ソフトについて説明します。各ソフトは、簡単セットアップ（ユーティリティCDをパソコンにセットしたときに表示される画面）からインストールできます。用途にあわせてお使いください。

Secure Lock Ware

DVD-RAMメディア（FAT32フォーマット）用のAES暗号化ソフトです。SecureLockWareでDVD-RAMメディアを暗号化しておけば、DVD-RAMメディアに保存する全てのデータが自動的に暗号化されます。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。
使いかたは、SecureLockWareのマニュアルを参照してください。SecureLockWareのマニュアルは、簡単セットアップのメニュー(本製品に付属しているCDをパソコンにセットすると起動)から表示できます。

ファイナルデータ(特別復元版　試供版)

削除されたデータを検索し、市販のファイナルデータの製品版で復元できるか確認を行えます。復元するには製品版を購入する必要があります。
使いかたは、ヘルプを参照してください。ヘルプは、ソフトのインストール後に[スタート]-[(すべての)プログラム]-[FAINALDATA20** 特別復元版 試供版]（**は数字）-[ヘルプファイル] を選択すると表示できます。

注 意

本ソフトは、復元を行うドライブ以外の場所にインストールしてください。復元を行うドライブにインストールすると、本ソフトのデータが上書きされるため、復元を行えないことがあります。

画面で見るマニュアルについて

ユーティリティCDには、本製品のマニュアル（PDFファイル）やBUFFALO「BHCシリーズQ&A」、仕様が収録されています。本紙とあわせて必ずお読みください。画面で見るマニュアルは、以下の手順で表示できます。

 ユーティリティCDをパソコンにセットします。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[BUFFALOINST.EXEの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
※簡単セットアップが起動します。起動しないときは、ユーティリティCD内の「BUFFALOINST.EXE」をダブルクリックしてください。

 表示したいマニュアルを選択し、[開始]をクリックします。

※画面で見るマニュアル（PDFファイル）を読むには、Adobe ReaderまたはAcrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合や正常に「画面で見るマニュアル」が表示できない場合は、ユーティリティCDの簡単セットアップメニュー「Adobe Readerのインストール」からインストールしてください。
※Adobe Readerの使いかたは、ヘルプ（［ヘルプ］－［Adobe Readerのヘルプ］）を参照してください。
※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

メ モ

本製品のマニュアルとBUFFALO「BHCシリーズQ&A」は、ユーティリティCDをパソコンにセットしたときにデスクトップにコピーされます。コピーされたファイルをダブルクリックすることで表示することもできます。

お問合せの前にご確認ください

付属ソフトについてのご質問は、各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。
※ **株式会社バッファローでは、SecureLockWare以外のソフトのお問い合わせを承っておりません。あらかじめご了承ください。**

付属ソフトに関するお問い合わせについて（SecureLockWareを除く）

【お問い合わせの内容の例】
●ソフトウェアの使い方が分からない（書き込みかた、再生のしかた、オーサリング方法、設定方法）
●ソフトウェアのインストールができない。起動しない。正常に動作しない。
●ソフトウェアのシリアル番号をなくしてしまった。
●ソフトウェアのヘルプやマニュアルの手順で使用できない。
●メディアの書き込み時、読み出し時にエラーメッセージ(競合など)が表示される。
●ソフトウェアの仕様を知りたい。

各ソフトウェアのヘルプやマニュアル、ホームページ(Q&A)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、右上に記載の各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。

ドライブ本体、SecureLockWareに関するお問い合わせについて

【お問い合わせの内容の例】
●簡単セットアップが正しく動作しない(簡単セットアップからのインストールができない）。
●ドライブ本体がパソコンに認識されない(マイコンピュータにドライブのアイコンが追加されない)。

付属のマニュアル(「はじめにお読みください」または「ユーザーズマニュアル」)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、右の株式会社バッファローサポートセンターにお問い合わせください。

付属ソフトに関するお問合せ先

付属ソフトに関するお問合せは、以下のソフトウェアメーカにお問合せください。

※株式会社バッファローでは、SecureLockWare以外のソフトのお問合せは承っておりません。あらかじめご了承ください。

※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

CyberLink Hi-Def Suite

お問い合わせ先	サイバーリンク株式会社
電　話	0570-080-110(一般電話) 03-3516-9555（PHS、一部IP電話など）
FAX	03-3516-9559
受付時間	10:00～13:00　14:00～17:00 (土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)
インターネット	http://jp.cyberlink.com/support

ファイナルデータ（特別復元版　試供版）

お問い合わせ先	AOSテクノロジーズ株式会社
住所	〒106-0041 東京都港区麻生台2-3-5 NOAビル 9F
技術サポート	http://www.finaldata.jp/support/support.html
ライブサポート	http://www.finaldata.jp (受付時間：祝祭日を除く月曜～金曜 9:30～12:00、13:00～17:30)
Eメール	finaldata@aos.com

Secure Lock Ware

以下のバッファローサポートセンターへお問合せください。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報 **86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(E メール)でのお問い合わせ先
Webサポート **86886.jp/mail/**（http://www不要）
※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先 ※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

東京第 1 センター	**03−5781−7260** 月～土 9:30 ～ 19:00	東京第 2 センター	**03−5365−3101** 日～土 9:30 ～ 19:00
IP 電話*1	**050−3101−0084** 月～土 9:30 ～ 19:00	名古屋	**052−619−1188** 月～金（祝日除く）9:30 ～ 17:00

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5 （株)バッファロー　サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理 web 予約	弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 **86886.jp/shuri/**（http://www 不要)
送付先住所	〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。 月～金（祝日を除く） 9:30 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（*） * 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等)を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。
添付品の販売(備品販売窓口)ページ **86886.jp/bihin/**（http://www 不要)

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要)より登録いただけます。

必要な情報

①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、
発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）